

個人質問

指定管理者制度導入による効果

井田 範行 議員
はこだて市民クラブ

問 4月から415施設に指定管理者制度が導入され、制度が本格実施されるが、制度の導入によるコストの削減効果について、具体的なサービスレベル向上策について、管理者の決定にあたり公募した16施設と、公募によらず特別措置を適用した399施設に分け、それぞれについて伺いたい。

答 コストについては、平成17年度の当初予算との比較では、公募施設が約2700万円で約11%の削減、特別施設が約6300万円で約2%の削減となっている。

また、新たなサービスとして、公募施設では五稜郭観光駐車場等への防犯カメラの設置など、特別施設では旧イギリス領事館における野外コンサートの開催などの提案があった。

(答弁者 総務部長)

学童保育所へのさらなる支援

市戸 ゆたか 議員
日本共産党

問 民家を借りて、新たに学童保育所を運営するには、多額の費用がかかるが、何らかの支援が必要ではないか。

また、委託料の入所児童数の基準についても矛盾が生じているほか、指導員の処遇についても改善が急がれると考えるが、どのように対応していくのか。



旧イギリス領事館

風力発電機の故障による影響

熊坂 成剛 議員
民主・市民ネット

問 旧恵山町地区にある風力発電機が平成17年12月からの故障で稼働できない状況にあるが、今後の取り扱いと平成17年度の収支への影響はどうなっているのか。

また、風力発電の予算編成にかかり、計画上の予定売電量と、実際売電量の見込みについてはどのようになっているのか。

答 今回の風力発電機の故障箇所は製造元の機密に属する部分で、管理者だけでは判断できず、製造元の技術員の派遣調査が必要となるが、費用が多額になることもあり、対応について検討中である。

平成17年度の事業計画では、約180万kwh、2200万円を予定していたが、この度の故障により、収入減額は約380万円となる見込みである。

(答弁者 恵山支所長)



西部地区の観光案内看板

斉藤 佐知子 議員
民主・市民ネット

問 当市は、全国的に景観を重視したまちで知られており、都市景観形成地域である西部地区の町並みや景観は、重要な観光資源であると考えている。西部地区の観光案内看板については、観光客にもわかりやすく、また、景観上美しいものとするために、統一性を図っていくことが必要ではないか。

答 当市では「公共空間の指針」を定め、交通標識やサインの書体や色等を統一することが望ましいとしている。



西部地区の町並み

答 民間施設を使った学童保育所に対しては、家賃や修繕費を委託料に加算しているが、今年度から新たに施設環境改善費を加算することにしたほか、新規開設にあたっては、実情等をよく聞いて支援策を検討していきたい。

また、委託料や指導員の処遇の問題も認識しており、国などに対し財政的支援を働きかけるとともに、事業運営や施設等の基準の策定にも取り組みたい。

(答弁者 教育長)

函館恵山線のバス路線の変更

佐藤 末光 議員
恵山議員団

問 道道函館恵山線の日浦・豊浦間は、平成9年から通行止めとなっていたが、近日開通予定と聞いている。

現在、路線バスは迂回運転をしているが、豊浦地区には高齢者が多く、迂回により停留所も遠くなっていることから、開通にあわせて従来の路線に戻し、住民の足が確保されるよう支援する考えはないか。

函館沖マグロのPRと消費拡大

黒島 宇吉郎 議員
無所属

西部地区の魅力向上のため、観光看板等に統一感を持たせることは重要であり、今後、関係する部局や機関と協議を進めていきたい。

(答弁者 都市建設部長)

問 戸井マグロは、本州方面では知名度が高くないことから、マグロに貼るステッカーを「北海道戸井船団」から知名度の高い「函館」の表記を利用したものに変わるなど積極的にPRすべきでないか。

また、今後の消費拡大のため、マグロの流通経路について、調査・把握する必要があるのではないかと。

答 戸井マグロは、市場での評価は高いが、知名度はそれほど高くない。漁協では、今年から魚体に貼るステッカーを「函館戸井船団」とするほか、各種イベントの開催などに取り組んでおり、今後、市とし



函館恵山線の通行止め箇所

答 平成10年度から実施されている道の岩盤崩落災害の防除事業のため函館恵山線の日浦・豊浦間が通行止めとなっており、恵山地区のバス路線は豊浦バイパスのサンタロトンネルを迂回運転しているが、通行止めの区間は近日開通する予定となっていることから、地域住民の再開への期待や要望をバス事業者に伝えていきたい。

(答弁者 企画部長)

DV防止のための啓発活動

小山 直子 議員
民主・市民ネット

問 近年、DV(配偶者等からの暴力)は増加傾向にあるほか、恋人

間のDVに関してはあまり知られておらず、防止の啓発活動が重要と考えている。DV防止のため、従来の啓発カードの内容精査や視力障がい者用の点字版の作成に加え、パンフレットを作成し、あわせて設置場所の拡大に努めるなど、啓発活動を充実してはどうか。

(答弁者 市民部長)



DVカード

を確保すべきでないか。

また、五稜郭公園は、集客等に利用されていることから、公園利用について、利用者への説明や対応をどのように考えているのか。

答 復元工事の期間中は、利用者の通行に支障が出ることを予想されるが、歩行者の通路確保について、今後、検討したい。

また、工事期間中の公園利用等については、事前に周辺住民に対して説明会を開催するほか、公園入口に説明板を設置するなど、周知に努めるとともに、理解を得ながら対応したい。

(答弁者 教育長)



五稜郭公園裏門橋付近

箱館奉行所復元と通路の確保等

上谷 俊夫 議員
無所属

問 今年8月着工予定の箱館奉行所の復元工事期間中、工事現場から裏門橋を通り中道方面への歩行者通路が確保されていないが、通勤・通学等の利用者が多いことから、通路